

# 火薬類災害事故年報

平成16年(1月~12月)

経済産業省原子力安全・保安院保安課

# - 目 次 -

	ページ
( ) 総括表(取扱・種類別一覧表) .....	1
( ) 取扱別一覧表 .....	2
( ) 種類別一覧表(各経済産業局・都道府県別) .....	5
( ) 年別比較表(平成12年～平成16年) .....	6
( ) 事故一覧 .....	7
( ) 参 考 .....	13

( ) 総括表(取扱・種類別一覧表)

項 目		事故件数		死亡者数		負傷者数	
取 扱	種類別	件数	計	人数	計	人数(重 - 軽)	計
製造中	産業火薬	1	} 1	0	} 0	0 - 1	} 0 - 1
	煙 火	0		0		0 - 0	
	がん具煙火	0		0		0 - 0	
消費中	産業火薬	9	} 34	0	} 0	1 - 3	} 2 - 43
	煙 火	24		0		1 - 40	
	がん具煙火	1		0		0 - 0	
運搬中	産業火薬	0	} 0	0	} 0	0 - 0	} 0 - 0
	煙 火	0		0		0 - 0	
	がん具煙火	0		0		0 - 0	
貯蔵中	産業火薬	0	} 0	0	} 0	0 - 0	} 0 - 0
	煙 火	0		0		0 - 0	
	がん具煙火	0		0		0 - 0	
がんろう中	産業火薬	0	} 2	0	} 0	0 - 0	} 2 - 1
	煙 火	0		0		0 - 0	
	がん具煙火	2		0		2 - 1	
その他事故	産業火薬	3	} 4	0	} 0	0 - 1	} 0 - 2
	煙 火	1		0		0 - 1	
	がん具煙火	0		0		0 - 0	
合 計	産業火薬	13	} 41	0	} 0	1 - 5	} 4 - 47
	煙 火	25		0		1 - 41	
	がん具煙火	3		0		2 - 1	

(注) 「煙火」は「がん具煙火」を除く。(以下同じ。)

( ) 取扱別一覧表

1. 製造中

1) 産業火薬

項目	件	死	傷	備考
	1	0	0 - 1	兵庫県
計	1	0	0 - 1	

2) 煙火

項目	件	死	傷	備考
計	0	0	0 - 0	

3) がん具煙火

項目	件	死	傷	備考
計	0	0	0 - 0	

## 2.消費中

### 1)産業火薬

項目	件	死	傷	備考
飛石	7	0	1 - 0	佐賀県×2、岡山県、兵庫県、 熊本県、静岡県、石川県
装てん中	1	0	0 - 2	香川県
異常燃焼	1	0	0 - 1	兵庫県
計	9	0	1 - 3	

### 2)煙火

項目	件	死	傷	備考
筒ばね	3	0	0 - 7	愛媛県、静岡県、山口県
黒玉	3	0	0 - 2	福岡県、秋田県、栃木県
部品(玉皮・星等)落下	10	0	1 - 3	栃木県、宮崎県×2、岐阜県、 富山県、福岡県、茨城県、埼玉県、 徳島県、群馬県
異常燃焼	3	0	0 - 17	愛知県、京都府、埼玉県
異常飛翔	1	0	0 - 1	愛媛県
残滓	2	0	0 - 1	大阪府、茨城県
その他	2	0	0 - 9	徳島県、宮崎県
計	24	0	1 - 40	

### 3)がん具煙火

項目	件	死	傷	備考
	1	0	0 - 0	京都府
計	1	0	0 - 0	

### 3. 運搬中

項目	件	死	傷	備考
計	0	0	0 - 0	

### 4. 貯蔵中

項目	件	死	傷	備考
計	0	0	0 - 0	

### 5. がんろう中

項目	件	死	傷	備考
がん具煙火	2	0	2 - 1	
計	2	0	2 - 1	

### 6. その他事故

項目	件	死	傷	備考
産業火薬	3	0	0 - 1	東京都、埼玉県、岡山県
煙火	1	0	0 - 1	広島県
計	4	0	0 - 2	

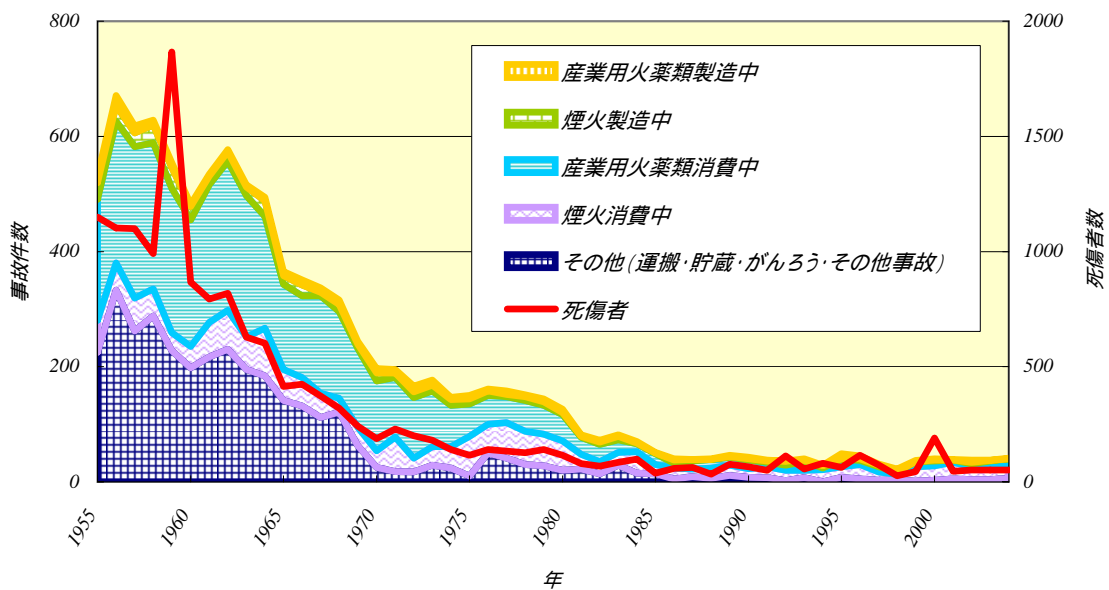


( ) 年別比較表(平成12年～平成16年)

1. 種類・取扱別(総括表)

種類	項目 年	製造中			消費中			運搬中			貯蔵中			がんろう中			その他事故			合計		
		件	死	傷	件	死	傷	件	死	傷	件	死	傷	件	死	傷	件	死	傷	件	死	傷
産業火薬	12	2		1 - 79	8		0 - 2	1			1			0						12		1 - 81
	13	1		0 - 1	4			1			0			0			1		0 - 1	7		0 - 2
	14	4		1 - 2	5		0 - 4	0			0			1		0 - 1	0			10		1 - 7
	15	1		0 - 1	7		3 - 4	0			0			0			3		1 - 0	11		4 - 5
	16	1		0 - 1	9		1 - 3	0			0			0			3		0 - 1	13		1 - 5
煙火	12	1	1		23		7 - 99	0			1			0						25	1	7 - 99
	13	0			28		8 - 33	0			0			1		0 - 1	1		1 - 0	30		9 - 34
	14	3		3 - 3	20		3 - 27	1			0			0			2		0 - 5	26		6 - 35
	15	1	9	2 - 3	22	4	3 - 19	0			0			0			0			23	13	5 - 22
	16	0			24		1 - 40	0			0			0			1		0 - 1	25		1 - 41
がん具 煙火	12	1		0 - 1	2		1 - 0	0			0			0						3		1 - 1
	13	0			1			0			0			1		1 - 0	0			2		1 - 0
	14	0			2		2 - 0	0			0			0			0			2		2 - 0
	15	0			2		1 - 0	0			0			1		1 - 0	0			3		2 - 0
	16	0			1		0 - 0	0			0			2		2 - 1	0			3		2 - 1
合計	12	4	1	1 - 80	33		8 - 101	1		0 - 0	2		0 - 0	0		0 - 0				40	1	9 - 181
	13	1		0 - 1	33		8 - 33	1		0 - 0	0		0 - 0	2		1 - 1	2		1 - 1	39		10 - 36
	14	7		4 - 5	27		5 - 31	1		0 - 0	0		0 - 0	1		0 - 1	2		0 - 5	38		9 - 42
	15	2	9	2 - 4	31	4	7 - 23	0		0 - 0	0		0 - 0	1		1 - 0	3		1 - 0	37	13	11 - 27
	16	1		0 - 1	34		2 - 43	0		0 - 0	0		0 - 0	2		2 - 1	4		0 - 2	41		4 - 47

2. 種類・取扱別(経年グラフ)





( ) 事故一覧

(産業火薬)

1. 製造中

番号	発生日時	発生地地域	死	傷		級	事故概要
				重	軽		
1	10/12 3:52	兵庫県 揖保郡	0	0	1	C	イニシエーター(点火具)の製造工程において、イニシエーターの金属ケースに点火薬を装てんする作業中、当該ケースが治具に貼り付いて自動停止したため取り除く作業を行っていたところ、点火薬が発火し、装てん用の点火薬が入っている供給機内の点火薬にも伝火した。その際に大きな音が発生し、作業員1名が両耳音響外傷(難聴)を負った。
合計		1件	0	0	1		

2. 消費中

番号	発生日時	発生地地域	死	傷		級	事故概要
				重	軽		
1	1/8 9:40	佐賀県 藤津郡	0	0	0	C	採石場内での発破の際、飛石が生じ、約160m離れた豚舎へ飛散、屋根を破損した。【飛石】
2	2/28 11:00	岡山県 岡山市	0	0	0	C	宅地造成工事現場での発破工事の際に、振動により防護用土盛りの土石が崩れ、土砂が県道に流出し、対面のガードレール及びガードパイプを破損させ、道路を一時封鎖させた。【飛石】
3	4/1 11:30	兵庫県 赤穂郡	0	1	0	C	火薬類の装てん場所から約50m離れた場所で点火したところ、飛石が発生し、重機の陰で点火した作業員の背中に石が当たり負傷(肋骨骨折)した。【飛石】
4	4/16 15:30	熊本県 上天草市	0	0	0	C	採石場内で落石のおそれのある箇所を発破したところ、飛び石が発生し、発破場所より200m離れた民家に手のひら大の飛び石が5~6個飛び、民家の植木鉢等が損傷した。また、発破場所から200mほど離れた田にも約100kgの石が飛んでいた。原因は、過装薬によるものと推定。【飛石】
5	5/20 9:00	香川県 木田郡	0	0	2	C	採石場内において、発破準備として黒色火薬を約400g(200gの袋詰め2本)を装填した後に、雷管を装着した黒色火薬約200g(親ダイ)を装填しようとしたところ約3m入ったところで詰まったため、押し込もうとして、塩ビの込め棒で強く押したところ、何らかの原因で爆発し、作業員2名が負傷した。【装てん中】
6	7/5 8:30	静岡県 裾野市	0	0	0	C	トンネルの坑口において掘削作業中、硬岩が発生したため発破を行ったところ、飛石が発生し、近接する工場の壁及び自動車が損傷した。鉄板及び飛散防止シートで防護を行ったが、段発のため発破終了までに鉄板がずれて遅い段数で破砕された岩石が飛んだ。【飛石】
7	9/10 10:55	石川県 鳳至郡	0	0	0	C	橋脚工事の際の発破作業において、ダイナマイト1.3kgを消費したところ、飛石(直径約30cm、重量23kg)1個が発生し、防爆シートを突き破り、消費現場から約100m先の無人民家の屋根に落下し損傷させた。さらにその際、屋根の瓦が飛び散り、その破片が通行規制で停車していた車に当たり数cmの大きさの損傷を与えた。けが等の被害はなかった。【飛石】
8	10/6 15:30	佐賀県 唐津市	0	0	0	C	盤下げ発破の際、飛石が生じ、約120m離れた木材資材倉庫へ飛散し、屋根を破損した。【飛石】
9	11/13 12:30	大阪府 泉南郡	0	0	1	C	空港内で空港警備会社を実施した研修中に、信号火せんと思われる火工品を使用しようとしたところ、破裂し警備員1名が両手に火傷を負った。【異常燃焼】
合計		9件	0	1	3		

3. 運搬中

番号	発生日時	発生地域	死	傷		級	事故概要
				重	軽		
合計		0件	0	0	0		

4. 貯蔵中

番号	発生日時	発生地域	死	傷		級	事故概要
				重	軽		
合計		0件	0	0	0		

5. がんろう中

番号	発生日時	発生地域	死	傷		級	事故概要
				重	軽		
合計		0件	0	0	0		

6. その他事故

番号	発生日時	発生地域	死	傷		級	事故概要
				重	軽		
1	12/27 12:00	岡山県 玉野市	0	0	0	C	廃棄焼却場において、製造中に発生した廃棄等の燃焼処理を行っていたところ、強風により、付近の林野に火が移り、火災が発生した。工場敷地内の林野を約10m <sup>2</sup> を延焼した。
合計		1件	0	0	0		

(煙火)

1. 製造中

番号	発生日時	発地域	死	傷		級	事故概要
				重	軽		
合計		0件	0	0	0		

2. 消費中

番号	発生日時	発地域	死	傷		級	事故概要
				重	軽		
1	1/1 0:00	徳島県 徳島市	0	0	0	C	年末カウントダウンイベントに際し、吹筒煙火8本を新町川中央付近に設置した台船上で消費していたところ、うち1本の筒(竹製、直径約10cm、長さ約80cm、重さ約2.5kg)が燃焼の最後で衝撃により離脱し、約30m離れた新町橋上に停車していた車両の屋根及びフロントガラスに衝突した。なお、運転者及び同乗者に被害はなかった。【その他】
2	1/1 0:03	大阪府 大阪市	0	0	1	C	年末カウントダウンイベントに使用したパイロのダストが観客の左目に入り、瞼の結膜に炎症を起こした。会場内で応急措置後、病院へ搬送された。全治1週間の診断。【残滓】
3	4/29 18:45	栃木県 足利市	0	0	0	C	渡良瀬川河川敷で開催された「春のミニ花火ショー」のプレ花火ショーとして打ち揚げられた3号玉の煙火30発の一部(10発程度)の燃えかすが落下し、枯れ草の7、8ヶ所から一斉に燃え広がり、消防車が出動したが、約50アールを焼失した。けが人はなかったが、花火大会は途中で中止となった。なお、消費された煙火は、10数年前に製造されたものであった。【部品落下】
4	7/17 20:50	愛知県 武豊市	0	0	6	B	豊石神社の祭礼において、山車の上で竹竿にくくりつけた手筒花火(蛇ノ口花火)2本に点火したところ、花火の底が抜けて、山車の上にいる煙火消費者らに向かって火花が吹き出した。このため、関係者6名が火傷、目に異物混入などの軽傷を負ったが、見物客に被害はなかった。【異常燃焼】
5	7/24 21:50	愛媛県 宇和島市	0	0	1	C	うわじま牛鬼まつり花火大会において、スターメイン(3号玉)の1個が打揚筒内で爆発(筒ばね)し、その衝撃により隣接していた打揚筒5本が傾き、装填されていた煙火玉(4号玉)3発が斜めに発射され、地上約30mの低空で開発した。このため、現場で警備のため待機していた消防団員1名の耳に星が当たり、軽い火傷を負った。【筒ばね】
6	7/30 20:10 ~ 21:40	宮崎県 延岡市	0	0	1	C	第28回まつりのべおか花火大会において、打揚場所から約150m~160m離れた場所にいた児童の頭部に玉皮の破片が当たり、頭部に軽傷(こぶ)を負った。さらに、打揚場所周辺の河川敷の一部や付近のアパート屋上にあったプランター、木製のこ及び防水加工シートの一部を焼く火災も発生した。【部品落下】
7	7/31	岐阜県 大垣市	0	0	0	C	第48回岐阜新聞大垣花火大会において、煙火の玉皮及び燃焼中の星が民家の屋根等に落下し、屋根瓦及びアクリル屋根の一部を破損した。けが等の被害はなかった。【部品落下】
8	8/1 20:30	富山県 富山市	0	0	0	C	北日本新聞納涼花火大会において、打揚煙火(10号玉)1個の開発に伴い、煙火玉の包み紙片が打揚場所から約400m離れた道路上に落下し、見物中の母親に抱かれていた1歳女兒の頭に当たったが、けが等の被害はなかった。【部品落下】
9	8/3 20:15	福岡県 飯塚市	0	0	1	C	第83回遠賀川川開き飯塚納涼花火大会において、煙火(2.5号玉又は3号玉)の燃えかす(破片らしきもの)が観客の高校生の左目下に当たり、打ち身を負った。【部品落下】
10	8/7 20:15	静岡県 藤枝市	0	0	5	C	藤枝花火大会において、尺玉50連発中、後半25連発の18発目が打揚筒内で爆発し、その星が210m離れた場所で鑑賞していた観客にあたり、5名が軽い火傷を負った。また、近くの街灯一基が破損した。【筒ばね】
11	8/7 20:50	宮崎県 宮崎市	0	0	0	C	第56回みやざき納涼花火大会において、水爆煙火(4号玉)の消費中、火の粉の一部が観客の着ていたTシャツに落ち、焦げた。観客にけがはなかった。【部品落下】
12	8/8 20:30	愛媛県 松山市	0	0	1	C	松山港まつり花火大会において、打ち揚げた回転花火(UFO)が打揚場所から約200m離れた場所に飛来し、樹木に衝突後、落下して観客の右肩に当たった。このとき、回転花火の噴出は終わっていたが、いびっていたため、右肩に火傷を負った。【異常飛翔】

13	8/10 20:50	山口県 玖珂郡	0	0 - 1	C	本郷村天満宮夏祭り花火大会において、5連結の筒に点火中、まだ点火していない4番目の4号玉及び重ね玉の3号玉が筒内で突然爆発し、当該4号玉の5連結筒及び隣接の3、5号玉の5連結筒が転倒・誘爆した。この際、破裂した打揚筒の破片が打揚従事者の持つ防護用楯(ポリカーボネート製)に当たり、楯の破片により負傷した(防護板により筒破片の直撃が避けられ、重傷を免れた)。【筒ばね】
14	8/14 21:20	茨城県 笠間市	0	0 - 1	C	ショッピングセンターのイベントにおいて、打ち揚げた乱玉仕掛花火の筒状部品(直径約1.5cm×長さ約7cm)が、危険区域(20m)を超え31m以上離れたショッピングセンターの駐車場にいた被災者に当たった。紙筒は熱を持っていたため、被災者は軽い火傷を負った。【部品落下】
15	8/21 19:55	宮崎県 都城市	0	0 - 9	B	宮崎県都城市内の小学校グラウンドで行われていた夏祭りにおいて、打揚煙火に点火後、打揚の衝撃で打揚筒が倒れ、3発が観客席に向けて発射、観客9名が手足に火傷を負った。【その他】
16	8/21 19:55	埼玉県 羽生市	0	0 - 0	C	羽生市花火大会において、打ち揚げた花火の火の粉(星の一部)が燃焼しきらずに、集積されていたヨシ等の枯れ草の上に落下し、枯れ草を焼いた。【部品落下】
17	8/22 20:30	福岡県 福岡市	0	0 - 1	C	町の夏祭りでの花火大会中、煙火玉(2.5号玉)1個が開発せずに落下し、約80m離れた観客席にいた中学生の左手に当たり打撲を負った。【黒玉】
18	8/29 21:00	茨城県 鹿嶋市	0	0 - 0	C	サッカースタジアムで行われていたサッカーの試合終了後に、効果用の仕掛花火800台を4分間にわたり消費したが、翌日観客の子供の着ていたユニフォームに焦げ跡があったとの申し出があった。人的被害は特になかった。【残滓】
19	9/11 20:03	徳島県 小松島市	0	1 - 0	C	徳島小松島港で行われた例祭花火大会において、打揚煙火(7号玉)の玉皮(約10cm四方の紙片)が打揚場所から約200m離れた場所で見物していた児童の左顔面に当たり、左目(角膜)に全治約1ヶ月の傷を負った。【部品落下】
20	9/14 21:05	秋田県 平鹿郡	0	0 - 0	C	第81回増田の花火大会において、打ち揚げた煙火玉(20号玉)が開発せずに落下し、地上で開発した。落下地点は、河川敷内の打揚筒から約50m離れた地点であり、観客や従事者への被害はなかった。【黒玉】
21	10/2 14:41	群馬県 桐生市	0	0 - 0	C	桐生競艇場でのレース開会式において、打ち揚げた煙火玉(2~3号玉)の火の粉が風にあおられて周辺民家の庭で乾燥中の布団に落下し、直径3cm程度の焼け焦げができた。【部品落下】
22	10/4 1:00	京都府 京都市	0	0 - 1	C	撮影所内で時代劇の撮影中、忍者役が煙玉として砲煙弾を使用したところ、煙とともに少量の火の粉が近くにいた俳優の脚に跳ね火傷を負った。【異常燃焼】
23	10/10 11:45	栃木県 那須郡	0	0 - 1	C	那須温泉神社例祭の終了を知らせる合図として打ち揚げた煙火のうち、4号ばかり物の1個が開発せずに落下し、約50m離れた駐車場にいた女児の左足に当たり、全治5日の打撲を負った。【黒玉】
24	10/24 14:50	埼玉県 川越市	0	0 - 10	B	ホテル内の披露宴会場で行われたブライダルフェアの模擬披露宴において、キャンドルサービス用煙火の実演中にテーブル上の噴出花火(スパークラー、長さ16.5cm、直径2cm、薬量14g)に点火したところ、1、2秒通常燃焼後に爆発し、周辺の観客及び従業員計10名が手などに軽い火傷及び耳鳴症を負った。【異常燃焼】
合計		24件	0	1 - 40		

### 3. 運搬中

番号	発生日時	発生地域	死	傷		級	事故概要
				重	軽		
合計		0件	0	0	0		

### 4. 貯蔵中

番号	発生日時	発生地域	死	傷		級	事故概要
				重	軽		
合計		0件	0	0	0		

5. がんろう中

番号	発生日時	発生地域	死	傷		級	事故概要
				重	軽		
合計		0件	0	0	0		

6. その他事故

番号	発生日時	発生地域	死	傷		級	事故概要
				重	軽		
1	9/12 15:44	広島県 安芸高田 市	0	0	1	C	中学校の運動会で、信号雷(3号玉)を3発打ち揚げる予定であったが、点火用の火種がなかったため、打揚は実施せず、水につけてバケツで自宅に持ち帰った。持ち帰った信号雷を解体して廃棄するため鎌で切断したところ、爆発し負傷した。
合計		1件	0	0	1		

## (がん具煙火)

### 1. 製造中

番号	発生日時	発生地域	死	傷		級	事故概要
				重	軽		
合計		0件	0	0	0		

### 2. 消費中

番号	発生日時	発生地域	死	傷		級	事故概要
				重	軽		
1	8/12 17:00	京都府 京都市	0	0	0	C	中学生ががん具煙火(打ち揚げるもの)で遊んでいたところ、桂川河川敷の雑草に引火し燃え広がったもの。約2時間後に消し止められたが、桂川河川敷の雑草約3万㎡が焼失した。
合計		1件	0	0	0		

### 3. 運搬中

番号	発生日時	発生地域	死	傷		級	事故概要
				重	軽		
合計		0件	0	0	0		

### 4. 貯蔵中

番号	発生日時	発生地域	死	傷		級	事故概要
				重	軽		
合計		0件	0	0	0		

### 5. がんろう中

番号	発生日時	発生地域	死	傷		級	事故概要
				重	軽		
合計		0件	0	0	0		

### 6. その他事故

番号	発生日時	発生地域	死	傷		級	事故概要
				重	軽		
1	6/6 7:00	山梨県 甲府市	0	1	0	C	自宅マンションにおいて、がん具煙火の笛付きロケット花火を分解し、瓶に詰めて爆発物を製造している最中に爆発した。
2	7/4 22:05	神奈川県 横浜市	0	1	1	C	21歳男性と中学生の2名が、少年の自宅で吹き出し花火25本を分解し、火薬約100グラムを取り出しガラスの小瓶に入れ、空き地でこのガラス瓶に導火線を差し込み着火したところ、ガラス瓶が破裂した。
合計		2件	0	2	1		

( ) 参考

1. 盗難・紛失等

番号	発生日時	発地域	事故概要
1	9/14	山口県柳井市	9月1日に宅配便で発送された紙雷管六千発が、翌々日になっても先方に到着せず紛失したことが判明。その後、捜索の結果、9月14日に別会社に誤送されていたことが確認され、回収した。誤った送付先を記した送り状を貼付したことが原因。
合計		1件	

2. 事件(爆発物、発火物関係)

番号	発生日時	発地域	事故概要
1	1/19 15:00	東京都渋谷区	マンション前に、不振なカバンがあるのを管理人が発見し、警察に通報した。カバンの中には、発火装置とみられる花火、マッチ、可燃性液体、ガスボンベ、タイマー等が入っていた。当該爆発物が発火した形跡はなかった。
2	2/17	東京都新宿区	防衛庁近くの寺院で、2度にわたり大きな爆発音があったとの警察への通報があり、墓地から金属弾の発射装置が発見された。昨年にも同様の手口の事件が数件発生している。
3	3/20	東京都港区	大使館の敷地内で、灯油のような液体が入った清涼飲料水のアルミ缶5本と花火数本が発見された。アルミ缶5本は粘着テープで束ねられ、花火も一緒に巻きつけられていた。火をつけた形跡はなかった。
4	5/4 23:00	高知県伊野町	町内の2箇所の工事作業所に対し、ほぼ同時刻に手りゅう弾が投げ込まれた。けが人はなかったが、爆発の威力で窓ガラスやドア等が吹き飛ばされた。同一犯による犯行とみられている。
5	6/6 7:05	山梨県甲府市	マンションの部屋で、男性の住人から爆発が起きたとの警察への通報があった。この男性はホームページを参考に自宅で爆発物(非火薬類)を製造していたとのことで、製造中に乾電池が通電して誤爆し、左手首切断、左目失明などの重傷を負った。マンションの住民に被害はなかった。この他、花火をほぐして黒色火薬などを取り出し、ガラス瓶やプラスチック容器に詰めて爆発物などを製造していたことも判明。火薬類取締法違反などの疑いで書類送検された。
6	6/10 13:00	栃木県宇都宮市	中学校で行われていた体育祭の最中に、何者かによってロケット花火数発がグラウンドに向けて撃ち込まれ、中学3年の女子生徒2名が軽いけがを負った。
7	6/14 21:00	徳島県徳島市	交番に向けて筒状の打揚花火数本を発射させたとして、少年2名が公務執行妨害の疑いで逮捕された。
	7/13	-	警察庁は、インターネットのホームページ・掲示板等を参考にして、手製爆発物を製造したとみられる事件が相次いでいる事態を受け、「爆発物の製造は、違法であるだけでなく、製造中に誤って爆発することがあるなど極めて危険な行為であり、興味本位で作らないように」などと注意を呼びかけた。
8	10/5	埼玉県所沢市	市販の花火をばらして鉄パイプに詰めて爆弾を作ったとして、中学3年の男子生徒が逮捕された。自宅からは、鉄パイプ爆弾4個のほか大量の花火や爆竹、小瓶に入った火薬が発見、押収された。サバイバルゲームが好きで、爆弾の製造方法をインターネットで調べて作ったなどと供述している。
9	11/7 8:45	埼玉県新座市	雑木林で、2度にわたり爆発音があり煙が見えたとの消防への通報があった。現場からは、直径約5cmの金属製の筒2本と散乱したリード線が見つかり、また東に1km離れた空き地で直径約5cmの金属の塊1個が発見された。事件当日、近くの陸上自衛隊訓練場において記念観閲式が開かれていたが、けが人などはなく式典は予定通り行われた。
合計		9件	

### 3. 不発弾等の発見

番号	日時	地域	事故概要
1	3/25 18:30	東京都 東久留米市	建設会社の資材置き場で、旧日本軍のものとみられる信管が装着されたままの砲弾1個(長さ33cm、直径8cm、重さ3.8kg)を発見し、警察に届け出た。
2	4/16 13:00	茨城県 水戸市	団地のごみ集積場に不発弾(長さ約20cm、直径約5cm、重さ約1kg)が捨てられているのを団地住民が発見し、警察に届け出た。発見された不発弾は、旧日本軍が使用していた迫撃砲弾とみられ、信管はなく爆発のおそれはないと判断し陸上自衛隊に引き渡された。
3	4/21 9:30	千葉県 流山市	江戸川の水深約1.7mの川底から、不発弾6個(長さ約50cm、直径約10cmの金属製の円筒)が埋まっているのが発見された。
4	5/12 15:00	福島県 耶麻郡	ごみ処理施設で、収集した不燃ごみの仕分け作業中に、作業員が迫撃弾の不発弾1個(長さ約34cm、直径約8cm、重さ約4kg)を発見し、警察に届け出た。発見された不発弾は信管がついていたが、全体的に錆びており、戦時中に製造された可能性が高いとみられる。
5	10/1 9:00	京都府 宇治市	陸上自衛隊駐屯地敷地内の駐車場において、通行人が50mm迫撃砲弾1個(長さ約14cm)の不発弾を発見した。発見場所は旧陸軍の資材置き場で、発見された不発弾には雷管がついていたが腐食が進行しており爆発の危険性は少ないとみられる。
6	10/26 8:40	山梨県 山梨市	高校のグラウンドの整備工事中に、深さ1mの土の中から、明治時代初期に旧日本軍が使用していた砲弾1個(長さ50cm、直径20cm)を発見し、警察に届け出た。砲弾には火薬が入っていたが信管はないため爆発の危険はないとみられる。
7	11/1	福岡県 苅田町	国土交通省九州地方整備局苅田港湾事務所は、苅田港周辺海域での磁気探査により、新たに毒ガス弾とみられる83発を海底で発見したと発表した。苅田港周辺では、平成12年に毒ガス弾57発が見つかり、防衛庁が平成16年10月に同港内に建設した処理施設で無害化处理を行ったばかり。また、平成15年にも磁気探査で538発が発見されていたところ。
8	11/18	北海道 札幌市	高校の実習室で、生徒が未使用のライフルの銃弾1発(長さ5~6cm)を発見し、同高校は遺失物として警察に届け出た。なお、同月4日にも、別の生徒が通学中に歩道で未使用の散弾1発を発見し、警察に届け出ている。
9	12/2 13:30	京都府 相楽郡	ロータリーの工事作業中に、深さ1.5mの土の中から木箱が見つかり、その中に手りゅう弾58個(長さ約7cm、直径約3.5cm)及び砲弾1個(長さ約10cm、直径約4cm)を発見した。旧日本軍のものとみられるが、信管はないため爆発の危険はないとみられる。
10	12/8 16:10	京都府 京都市	埋蔵文化財の発掘作業中に、土の中から手りゅう弾のような投てき弾5個(長さ8cm、直径約5cm)を発見し、警察に届け出た。この投てき弾は昭和初期に軍事訓練で使用されたものとみられる。
11	12/13 15:40	京都府 福知山市	発見者が畑仕事をしていたところ、畑の中から迫撃砲弾のようなもの1個が埋まっているのを発見し、警察に届け出た。
12	12/20 13:00	京都府 相楽郡	道路の掘削作業中に、地中に埋まっている砲弾4個(3個:長さ約20cm、直径約6cm 1個:長さ約12cm、直径約4cm)を発見し、警察に届け出た。爆発の危険はないとみられる。
合計		12件	



#### 4. その他

番号	日時	地域	事故概要
1	6/7	愛知県	自宅に駐車していた車の中に置いていた火薬類保安手帳の入ったバッグが盗難にあった。
2	7/16	宮城県 仙台市	自宅の押し入れに工事用のコンクリート破砕器5本(直径3cmの円筒、薬量約60g)を不法に隠し持っていたとして、男性が逮捕された。
3	7/31	大阪府 大阪市	人気ロックバンドのコンサート会場で、火薬類消費許可を出していない場所で花火を打ち揚げていたことが判明し、主催のイベント会社が大阪府から嚴重注意を受けた。
4	8/12 15:00	愛知県 日進市	会社員等2名が私有地の丘陵で、がん具煙火(乱玉15連発3本)をペットボトルに入れ消費したところ、枯れ草に飛び火し、山林約6haが焼失した。
5	8/20 12:35	鹿児島県 肝属郡	道路工事現場付近でダイナマイトが爆発し、男性の工事作業員1名の遺体が発見された。この男性は発破作業の火薬類取扱副保安責任者に従事し火薬類の保管等を担当しており、爆発直前に、工事現場からいなくなり保管されていたダイナマイトもなくなっていたことから、自殺と推定されている。
6	8/22 11:16	茨城県 龍ヶ崎市	市主催の防災訓練で、大規模火災の消火訓練を行うために、模擬家屋と事故想定車両に100kgの火薬を仕掛け、その火薬を爆発させて火災を起こそうとしたところ、想定外の規模の爆発が生じ、火のついた木片が観衆のところまで飛び、観衆約千人が緊急避難する事態に至り、訓練はその場で中止となった。また、事故の発生を機に、火薬の無許可での消費が発覚し、市の関係者が書類送検された。
7	9/21	福島県 西白河郡	製造所の火薬庫への立入検査で、最大貯蔵量の3倍を超える火薬類が保管されていたことが発覚し、火薬類取締法違反の疑いで、会社と関係社員が書類送検された。
8	10/6	愛媛県 新居浜市	砕石業者の保有する1級火薬庫2棟が、台風21号の豪雨により、裏山が崩落し倒壊した。なお、当該火薬庫については、8月の台風15号の豪雨により裏山が崩れるおそれが生じたことから、8月26日に、保管していたすべての火薬類を市内の火薬類販売業者所有の火薬庫に移送していたため、事故の発生は免れた。
9	11/16	福岡県 北九州市	手りゅう弾2発(長さ11cm、直径4cm)を不法に所持していたとして、男性2名が火薬類取締法違反で起訴された。
合計		9件	